

地域の支えあいのしくみづくりが始まりました

～「ひらか支え ねっと」が発足！～

介護保険法の改正に伴い、各市町村に「協議体」と「生活支援コーディネーター」が設置されることとなりました。

平鹿地域でも支えあい活動で、安心して暮らせる地域づくりのために、平成29年1月25日に平鹿地域協議体

「ひらか支え  ねっと」が設置されました。

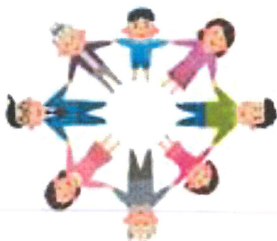


- ☆ お茶っこ飲んで、話しっこしてなあ～…！
 - ☆ 障子しぶくても、電灯切れでも直せねし…！
 - ☆ 買い物しでくても、医者さ行きだくでも、なにやるたて足ねくて
 - ☆ 玄関の雪投げ大変だ 困ったなや…！
 - ☆ 若げものだち 居ねくて お祭りも何もやらえね～…！
- 【なんだ かんた 困った事だらけ、なんとかならねべが～？】



「ひらか支え ねっと」では

- ・地域の住民同士で【支えあう仕組み】をつくるために
 - ・地域の困りごとについて【各種団体と連携】を取るために
 - ・皆さんの【暮らしや活動を応援】するために
- 皆さんと一緒に考えて、地域に提案していきます。



平鹿地域には、様々な支えあい活動や活動者・団体等のほか、文化や芸能、知恵や工夫などのたくさんの“社会資源”がすでにあります。この事業では、社会資源を発掘してみんなで共有し、その情報を参考にしながら、平鹿地域の特徴にあった「みんながいいきと暮らせる地域づくり」を進めていくこととしています。

市民はじめ、企業、事業所、団体等の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ先

横手市社会福祉協議会平鹿福祉センター (24-3283)
平鹿市民サービス課保健福祉係 (24-1114)